

全コース受講して「水と自然の博士号」を取得しよう！



みんとち自然体験楽校

今、教育現場は大きな転換期を迎えようとしています。

「アクティブ・ラーニング」を導入して、「何を学ぶか」「どのように学ぶか」「何ができるようになるか」という学ぶ過程が重要視されるようになります。授業では、説明の時間をなるべく少なくし、課題を協力し合って解決したり、できたかどうかを振り返ったりする実習形式の学び方が注目されるようになります。

「みんとち自然体験楽校」では、やってみて分かったことや気づいたことを大切に活動しています。「教えられた知識」と「体験して分かること」の両方を自分が納得するまで追求し、しっかり考えてより深く学んでほしいと思っているからです。

驚いたり発見したり、あきらめず何度でも挑戦することを通して、豊かな心と強い心が養われ、成し遂げた満足感と自信は、試練を乗り越える強い力になると確信しています。「みんとち自然体験楽校」で、やってみなければ分からないことを沢山体験しましょう！



みんとち自然体験楽校
校長 森井 智江

身近な自然を楽しく学び 仲間と一緒に成長！

春

コース

みんとちの
ひみつ

平成30年
6月2日(土)
9:00~15:00



定員
24名

水の役割を考える

- 再生の森の観察
(鳥・動物・植物)
- 木の葉の成長
(木の特徴・葉の形)
- 春を五感で味わう
(匂いの味覚を体験)

夏

コース

みんとちの
冒険

平成30年(宿泊)
7月28日(土) 9:00~
7月29日(日) ~11:00



定員
24名

川とくらしを考える

- 川を体験
(Eボートで川下り・水遊び)
- 水生生物調査
(石狩川に生息する生き物)
- 防災キャンプ
(避難所体験・非常食体験)

秋

コース

みんとちの
知恵

平成30年
9月29日(土)
9:00~15:00



定員
24名

秋の恵みを活かす

- 魚観察・自然物で工作
(石狩川の魚・イタドリ水鉄砲等)
- 秋を五感で味わう
(石狩川の恵みを味わう)
- 秋の自然観察

冬

コース

みんとちの
かくれ家

平成31年
2月2日(土)
9:00~15:00



定員
24名

雪の世界を知る

- イグルーづくり
(雪の家づくり)
- スノーシュー体験
(冬の自然観察)
- 動植物等の生態
(雪原の足跡・冬芽観察)

主催 たきかわ子ども水辺協議会

(北海道開発局札幌開発建設部滝川河川事務所、滝川市教育委員会、
まち・川づくりサポートセンター) 会長 後藤 登

〒073-0041

E-Mail
Web

北海道滝川市西滝川1番地
滝川地区地域防災施設・川の科学館内
machikawa2011@hotmail.co.jp
<http://www.matikawa.jp/index.shtml>

<お問合せ> TEL・FAX 0125-24-0989

【担当】 教育部長 森井 智江

参 加 申 込 書

氏 名	ふりがな ()		男・女	平成	年	月	日生
学 校 名	市立 小学校 () 年生			血液型	RH (+・-) 型		
保護者氏名	㊟	緊急連絡先 (携帯電話など)	() - () - ()				
連 絡 先	〒 () - () 住 所 電話番号 () - () - () F A X () - () - ()						
アレルギー	1. 無 2. 有 ※具体的に書き下し。 ()						
参加希望	□全コース(4,000 円)						合計
	□春コース(1,200 円) □夏コース(2,400 円) □秋コース(1,200 円) □冬コース(1,200 円)						円

【しめきり】 5月25日(金)

※各コースの参加申し込みは、随時受付をしていますが定員になりしだい締め切りますので、早めにお申し込みください。

《主催者》たきかわ子ども水辺協議会（北海道開発局札幌開発建設部滝川河川事務所、滝川市教育委員会、まち・川づくりサポートセンター）

【参加コースの選定】

- 全てのコースに参加する児童に対しては卒業証書を贈呈し、「水と自然の博士」の称号を授与します。また、1回からの参加も受け付けています。短期受講生として、受講証明書を発行いたします。

【参加対象者】

- 小学3～6年生

【主催者が活動を中止と判断した場合】

天災（地震・台風・大雪など）やその他の理由（インフルエンザ・開催地に深刻な被害のある場合など）により主催者側で安全なプログラムが実施できないと判断した場合は、FAX・電話などで申込書に記載いただきました連絡先に直接ご連絡させていただきます。

なお、参加費は、保険料・食糧費を除く金額を返金いたします。

当初プログラムを野外から室内へ、野外でもプログラムを変更することにより安全に実施できる場合は、内容を変更して実施する場合があることをあらかじめご承知おきください。

【安全管理】

各種活動フィールド、施設、移動手段等は、基本的に安全確認済みのものです。また、万が一の事故などに備え、休日当番医院等で対応を行うとともに、救命救急の資格をもつ現地スタッフを配置しております。

しかしながら、野外や体験型の活動においては、危険がつきものです。活動フィールドの下見と対策、スタッフ研修の実施、参加者自身への安全教育など、危険を最小限にするため安全対策を講じておりますが、設備、備品、活動についての危険や事故がないということを保証することはできないことをあらかじめご承知おきください。また、万が一に備え主催者側で下記の通りの保険に加入します。（疾病は適用されません）有事の際には、主催者側の過失にかかわらず、その保険によって補償あるいはお見舞いいたします。

スポーツ安全保険 財団法人 スポーツ安全協会
※傷害保険 限度額 2,000 万円、入院 4,000 円 通院 1,500 円 賠償責任 1 事故 5 億円

※スタッフ等の指示に従わないで起きた事故、お子様同士の喧嘩（悪ふざけを含む）による事故、インフルエンザ・アレルギーによる事故、熱中症による事故については一切の責任を負いかねますので、お子様への事前のご注意をお願いいたします。

【個人情報保護について】

- 参加者より取得した氏名、年齢、住所等の個人情報は、当NPOで管理・保管しており、お客様の同意を得た以外の第三者に提供、開示等は一切いたしません。
- 当NPOより各種ご案内やアンケートなど、郵便等によりお客様に送付させて頂く場合がございます。また、お客様のお申し出により、これらの取り扱いを中止することができます。
- 当該活動中に撮影しました写真・ビデオ等につきましては、主催者側でHPやパンフレットなどの広報活動・その他の自然体験学習・環境学習の普及・推進のために使用することがありますのであらかじめご承知おきください。また、テレビ・新聞などの取材が行われる場合があります。その際には氏名等が掲載される場合がありますので、あらかじめご承知おきください。この取材が開始された後に、放送、取材を拒否することは、放送局、新聞社等に損害を与えますので、お断りさせていただきます。
- 写真、ビデオなどの使用に際し、不都合のある方はあらかじめ当NPOまでご連絡ください。

【その他】

- 持ち物については、事前にご案内しますが、持ち物の紛失、破損（汚れも含む）については一切の責任を負いかねます。電話でのお問い合わせは、閉館日（月）以外で8時30分～17時00分までの時間をお願いいたします。なお、FAX は随時受け付けております。